

3次元CAD&モデリングコースについて ～よくある質問～

Q このコースでは、どのようなことができるようになりますか。

A 2次元および3次元のCAD(キャド:設計用アプリケーションソフト)を使用して機械系の設計ができることを目標としています。また、部品・機械装置の設計などに必要な知識を学びます。そして、3Dプリンターを用いて、自ら設計したCADデータを形にすることで、モデリングおよび設計能力の向上をねらいます。さらに、3次元CGを訓練に取り入れ、モデリングなどを学ぶことにより設計やモデリングのスキルを身につけてもらい、目的に応じて使い分けることができる人材育成を目指します。



実習風景

Q どのような事を学びますか。

A 1年間の訓練のため、2次元と3次元のCADの利用法(モデリング、アセンブリ、サーフェス、ドラフティング、CAE、CAM、モーション)だけでなく、機械設計に必要な知識として、機械製図の描き方のルールや製品化に必要な材料、加工法、力学、測定法、生産工学などを学びます。また、パソコンによる文書作成や表計算ソフトの使用法、プレゼンテーションについて学びます。さらに、3次元CGでは、モデリング、アニメーションなどを学びます。



2次元CAD実習



3次元CAD実習

Q どのような資格が取得できますか。

A 「2次元及び3次元CAD利用技術者試験」、国家資格である技能検定の「テクニカルイラストレーション」と「機械・プラント製図」の試験対策を行っています。これらの受験については任意です。また、修了時に「技能照査(機械製図科)」の取得が可能です。

Q 勉強が苦手なのですが、ついていけるでしょうか。

A 勉強が苦手でも、心配しないでください。このコースでは、基礎から丁寧に教えますし、サポート体制も整っています。授業中にわからないことがあれば、いつでも質問できる環境です。継続は力なり、毎日の小さな積み重ねが、大きな成果を生むのです。焦らずに自分のペースで学び続けてください。必ず成長し、自分の目標に近づくことができるでしょう。一緒に頑張りましょう！

Q 今までと違う仕事ですが、就職できますか。

A 新しい仕事に挑戦することは、新しい分野に挑戦する意欲を持った人のように思います。これまでの経験やスキルは必ず新しい職場でも役立ちます。最近、企業の採用担当者とお話すると、機械系の設計技術者を求める企業は年々増えています。努力と熱意があれば良い方向に進みます。

ちなみに、機械設計の求人では、若年者を求める企業が多い傾向にありますが、40歳を超えると求人数が少なくなることがあります。

求人件数は年間150件前後です。就職率は、R5年度修了時点、90.9% R4年度100%です。

Q 就職先はどのようなところですか。

A 設計会社の正社員(業務形態は派遣)が4割、設計職種の正社員が2割、製造職種が2割、その他(事務など)が2割ぐらいです。

Q 家にパソコンが無いのですが大丈夫ですか。

A 大丈夫です。当校の訓練生用パソコンで対応が可能です。

Q かなテクカレッジ東部の3次元CAD&モデリングコースとの違いは何ですか。

A 基本的な部分は同じなので、見学していただいて通校しやすい方で選択していただければよろしいかと思います。求人は校周辺のものが多くなります。